○○県教育委員会　　　　様

要請文例

○○市教育長　　　様

2023年　　月　　日

新日本婦人の会○○支部

代表者名

連絡先

子どもたちの健康を守り、

学ぶ環境の改善のために学校教室の断熱化をすすめてください

気候変動による温暖化によって、夏は40℃以上の酷暑が続き、命が脅かされる事態になっています。また5月から11月まで最高気温が30℃以上となる真夏日が各地で記録され、気候変動対策が遅々として進まないなか、科学者は今後ますます暑くなると警告しています。

この間、公立小中高校普通教室の空調設置は進んできましたが、冷房しても「教室が暑くてたまらない」という悲鳴が子どもや先生たちから上がっています。研究者の調査では、校舎の天井や壁、窓には断熱が施されておらず、熱が出入り自由な状態になっていること。そのため太陽で温められた屋上のコンクリートの熱がすぐ下の教室の天井に伝わったり、壁からも熱が伝わり、フル稼働で冷房しても、教室内の気温が下がらないと報告されています。

文部科学省は子どもたちのいのちや健康を守り、学びにふさわしい学校環境を確保するために「学校環境衛生基準」を定め、自治体に適合するよう環境改善と整備を求めています。

教室の断熱化で、学校施設でエネルギー消費が最も大きい空調の省エネルギー化が実現でき、空調の効きが格段に良くなります。断熱の効果を子どもや学校関係者が実感することで省エネルギーへの理解が広がり、市民への波及効果も見込まれます。断熱工事は工事期間も短く、一般的な工務店で施工が可能です。また研究者は、効率のよい冷暖房と換気を両立させるために、二酸化炭素濃度で空気の汚れを感知し、換気扇を自動制御するコントローラーの設置を推奨しています。

子どもたちの健康と命を守り、学ぶ環境の改善と整備を求め、以下要請します。

記

１、学校の最上階の教室から「天井、壁の断熱」と「窓の日射遮へいと内窓設置による断熱」をすすめ、校舎の断熱化を広げてください。

１、教室内の二酸化濃度が「学校環境衛生基準」を上回らないよう、換気扇を自動制御するコントローラーを設置してください。